月刊漫画

1964年11月10日第3種郵便物認可　1966年4月5日国鉄首都特別扱承認雑誌2343号
1997年7月1日発行 第34巻・第9号 通巻392号（毎月1日発行）

ガロ

特集 トラッシュ・コミック～マンガのミッシング・リンク!?

「マンガ地獄変2」ライター泥酔座談会／アンケート「私だけのこだわりの名作」他

デザイナーズ・スペース　原口健一郎

朗写真帖最終回

巻頭2色：単行本発売記念特別企画

「马马虎虎（マーマーフーフー）」宣伝編／逆柱いみり

強力マンガ陣

花くまゆうさく／キクチヒロノリ
鳩山郁子／アヤイアキコ
河井克夫／本秀康
QBB／しりあがり寿

7
1997

好評第2弾：全国古書店＆マニアショップ目録大掲載!!

月刊漫画 ガロ

特集 トラッシュ・コミック

逆柱いみり／花くまゆうさく／川崎ゆきお
切通理作／松沢呉一／唐沢俊一／園子温他

7
1997

青林堂

★花くまゆうさく著

労働２号

８月発売予定・Ａ５版並製・本体１０００円＋税
帯文・大槻ケンヂ
装丁・デリー・ジョンソン＋ギャングロック・プリリス（フラミンゴスタジオ）

肉体労働はキツくてツライけど、汗をかいて働くのは気持ちイイ。
そんな下町の工場にやってきた、マチーン（マシン）労働２号のしんみりしちゃうお話。

そして童貞作品集『野良人』から早２年、野良人はどうしちゃっているんだろう？

東陽片岡著

ワシらにも愛をくだせえ

６月２５日発売予定!!
Ａ５判並製　本体９５２円＋税

恥じらいながらも
第二弾発射!!

愛の主砲東陽片岡!!
（打率／堂々の１割３分３厘）

愛をさまよい求めハヤ三八年目の東陽片岡が庶民の皆様（特に中の下かはたまた下か迷っている）に、心を込めてお贈りする、超エクスタシーお漫画!!
庶民の夜明けは近いぞ、オイ、コラッ!!

ひさうちみちお著

悪魔が夜来る

７月下旬発売予定!!
Ａ５判並製　本体１２００円＋税

誰かが言った事かもしれないが、男の体というものはやはり女の持ちものなのだ。過ぎ去った思想の結果なのだから女にくれてやって女の腹の中で暮らせば良いのだ。
そうとも、全ての女が言うように……。

◆収録作品◆
嘆きの天使／愛妻記／帽子屋と迷路／家庭教師／悪魔が夜来る
ベルサイユの薔薇族／ヨセフ

罪を知らずに神に召される嬰児は天国へ行くだろう
しかし私は迷える者こそ幸せではないかと思う…。

天使さん、もう大丈夫だ、もうお芝居はしなくても良いんだよ。

山野一 著

山野一作品集（仮題）

8月発売予定!!

A5判並製　予価1200円

処女作品集『夢の島で逢いましょう』に最近までの単行本未収録作品を加えた豪華版!!　めくるめく夢幻の世界……

林静一 著

pH4.5 グッピーは死なない

8月発売予定!!

B5判上製　予価2800円

装幀／造本●羽良多平吉

解説●上野昂志　内田春菊

唐沢俊一　黒川創　村上知彦

あの衝撃の問題作が装いも新たに帰ってきた

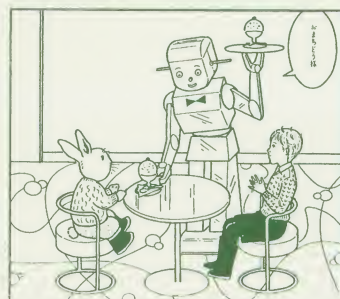
鴨沢祐仁 著

クシー君のピカピアな夜

今月発売!!（発売が大変遅れましたことを深くお詫び致します）

A5判上製　本体1800円＋税

装幀★原口健一郎

オール2色＋カラー8頁

プラトーン・シティからとびきり素敵な贈り物！

NO.392
1997 JULY
MONTHLY MANGA MAGAZINE "GARO"

●編集人・発行人：山中　潤
●〒151東京都渋谷区初台1-47-1小田急西新宿ビル8F
●編集部：Tel：03-3373-2141（代）fax：03-3373-2215
●営業部：Tel：03-3373-2142（代）fax：03-3373-3550
●郵便振替：00100-5-135477

1964年11月10日第3郵便物認可
1966年4月5日 国鉄首都特別扱承認雑誌2343号
1997年7月1日発行・第34巻・第9号
通巻392号（毎月1日発行）

株式会社青林堂

丸尾末広リトグラフ第二弾★青林堂

310×222㎜
（全体430×325㎜）
約21色刷
限定数１２０枚
額装無し
定価２２,０００円
（税込価格・送料別500円）

「少女椿」のみどりちゃんがリトグラフに!!

絶賛予約受付中!!

〈お申し込み方法〉
ご希望の方は、現金書留にて、「少女椿リトグラフ」係と明記の上直接当社まで御送金下さい。限定番号はお申し込み受付順でさせていただきます。限定枚数に達し次第締め切りとさせていただきます。
★お早めにお申し込み下さい！

限定版「つげ義春 ねじ式」Tシャツ

★初回限定品のみの左袖「ねじ式プリント」付カスタム・バージョン★

まさかこんな所にメメクラゲがいるとは思わなかった／ぼくはたまたまこの海辺に泳ぎに来てメメクラゲに左腕を噛まれてしまったのだ／当然静脈は切断された／真赤な血がとめどもなく流れだした／ぼくは出血多量で死ぬかもしれない一刻も速く医者へ行かなければならないのだ

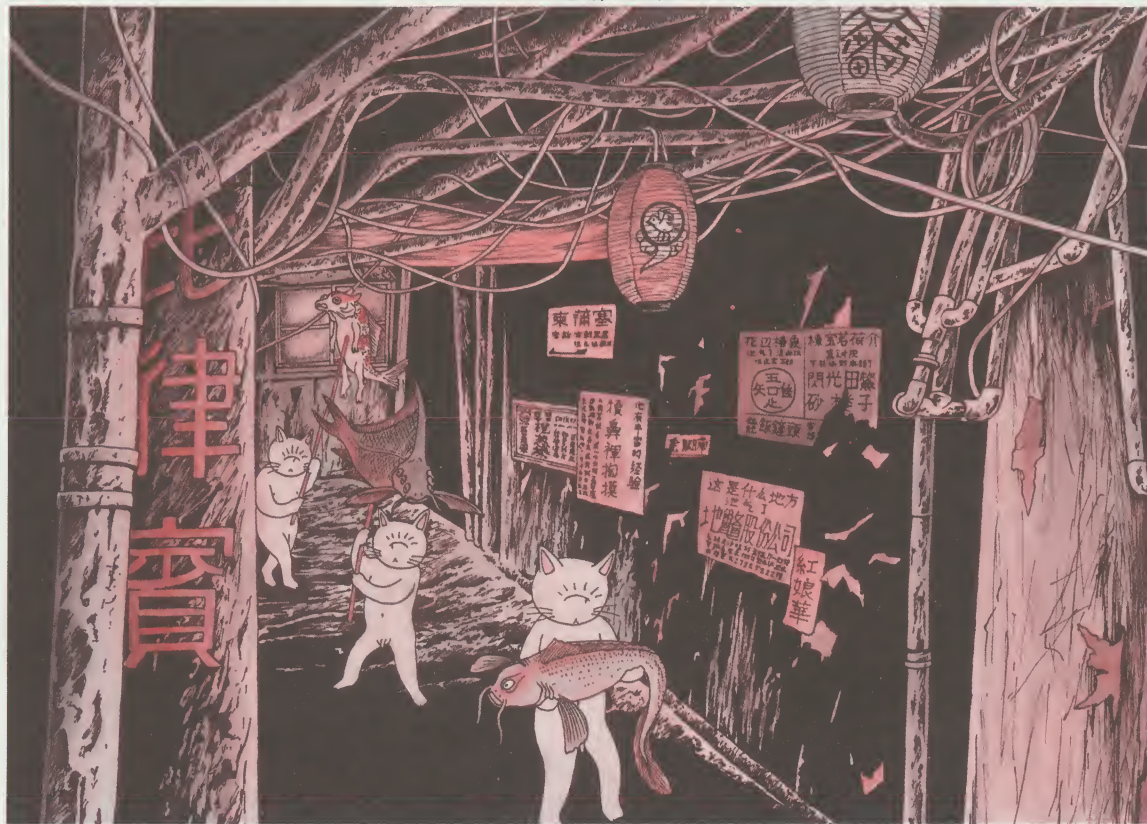
M・L各サイズ
限定五〇〇枚（限定番号入り）
三六〇〇円＋送料三〇〇円（何枚でも）
青林堂

限定品につき売り切れの節はご容赦下さい

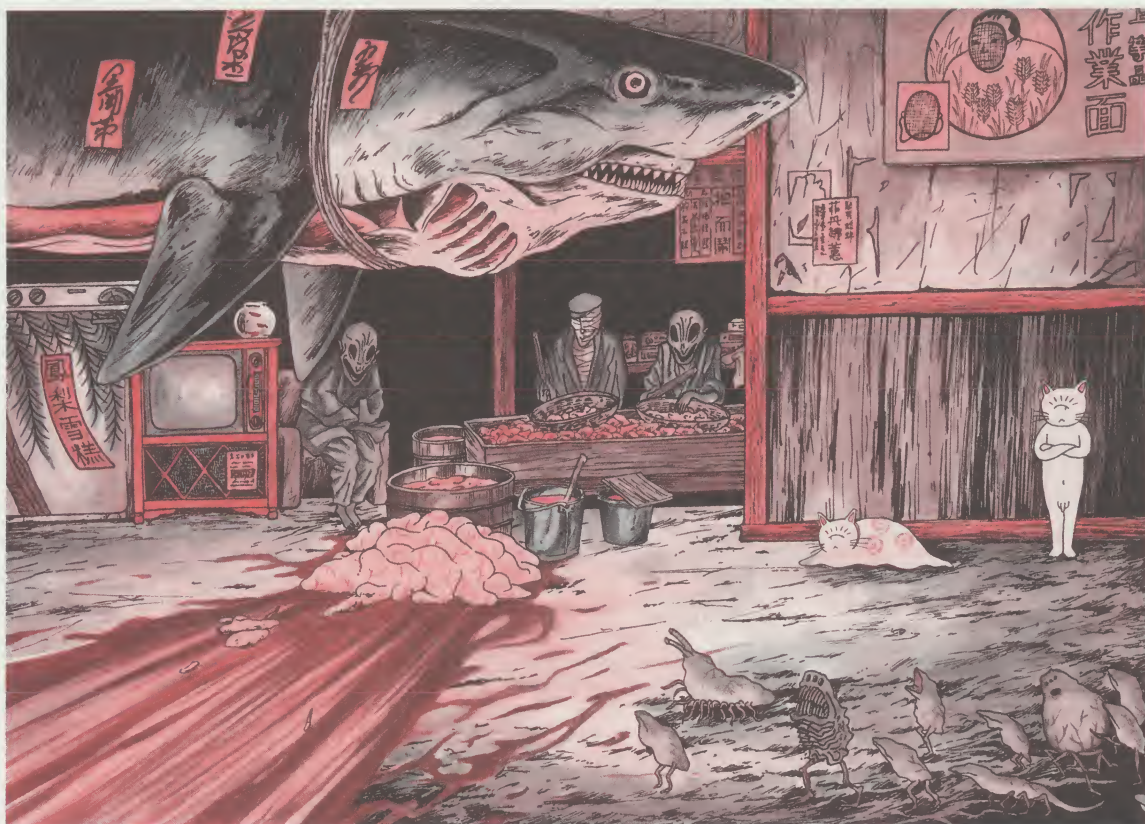
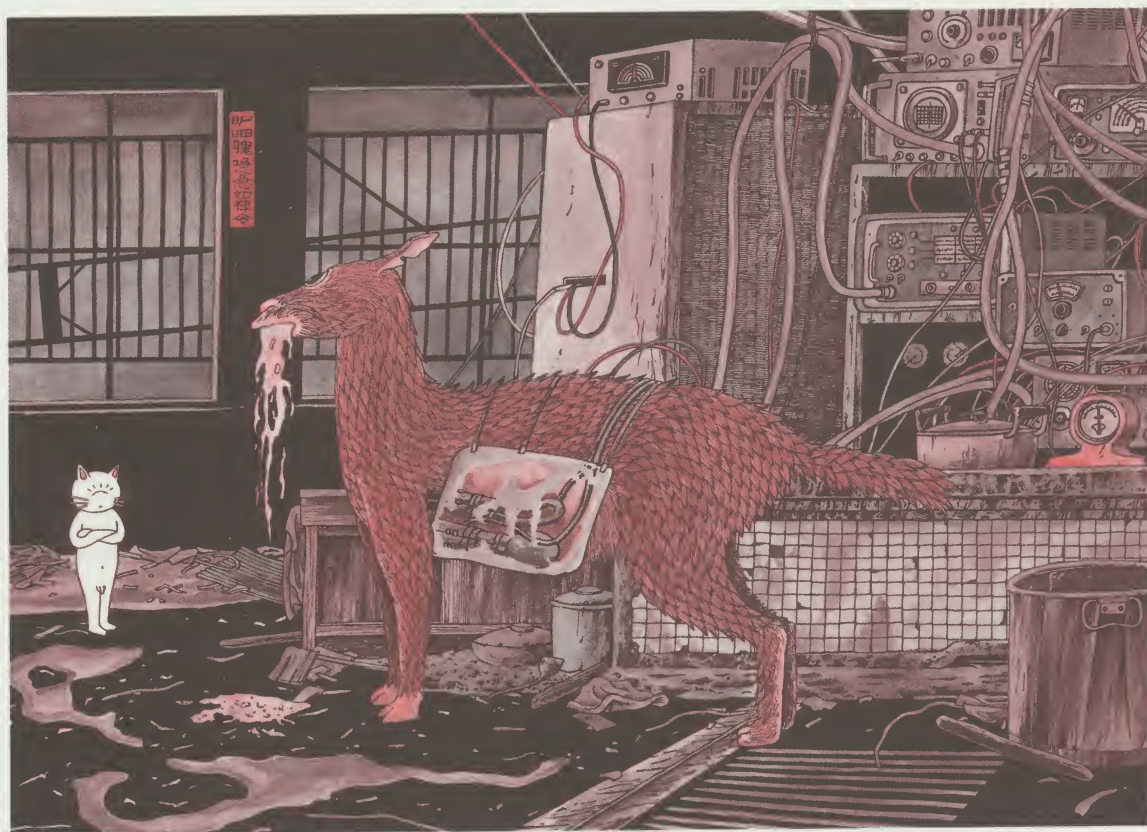
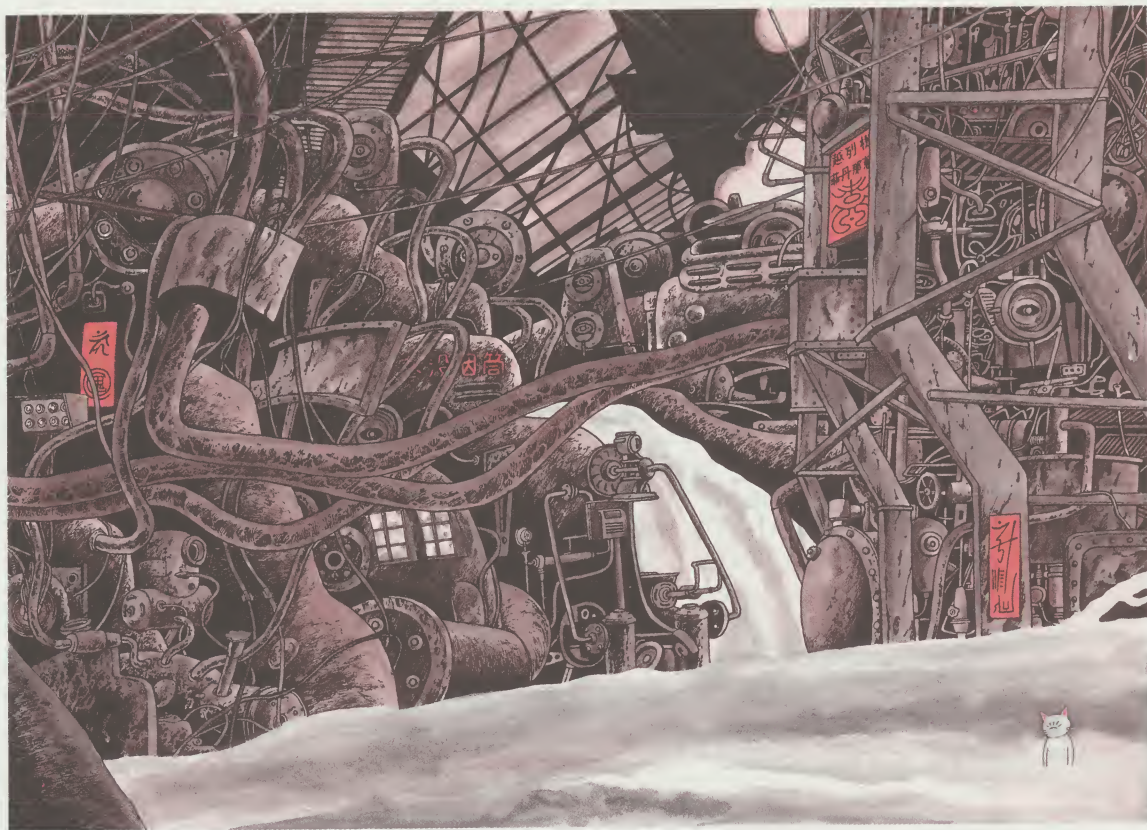
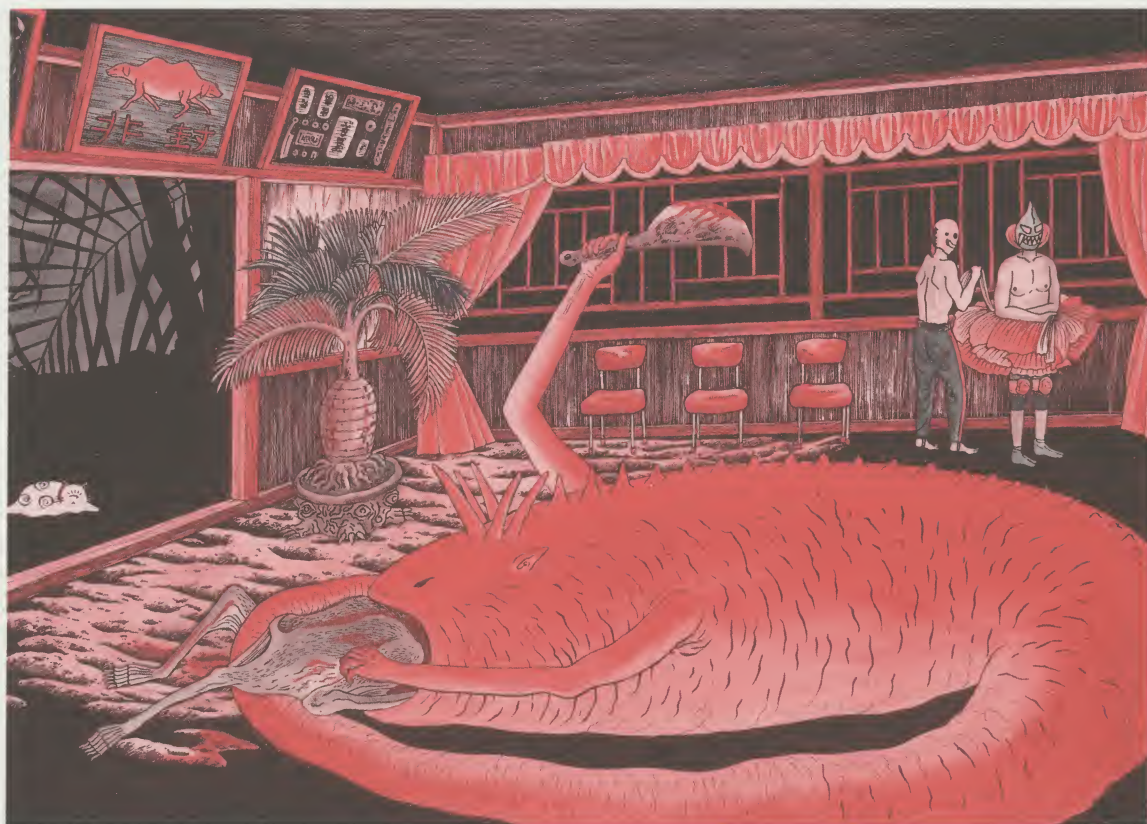
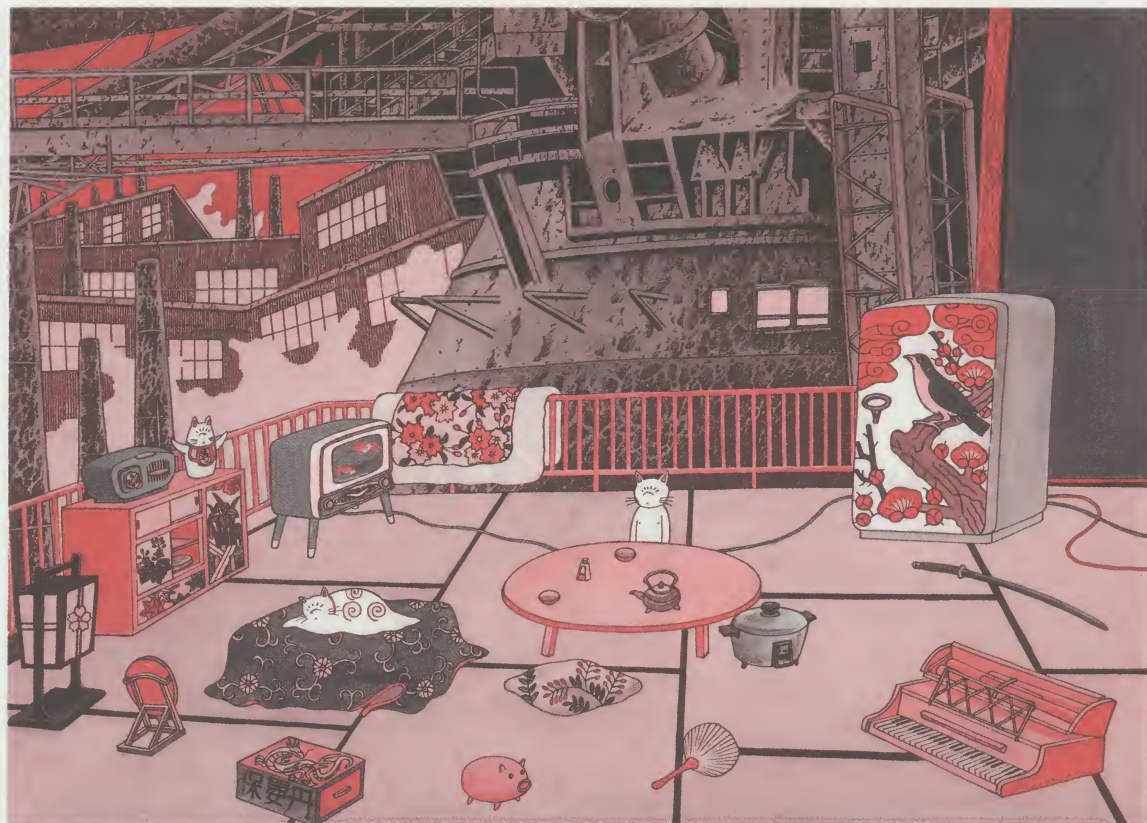
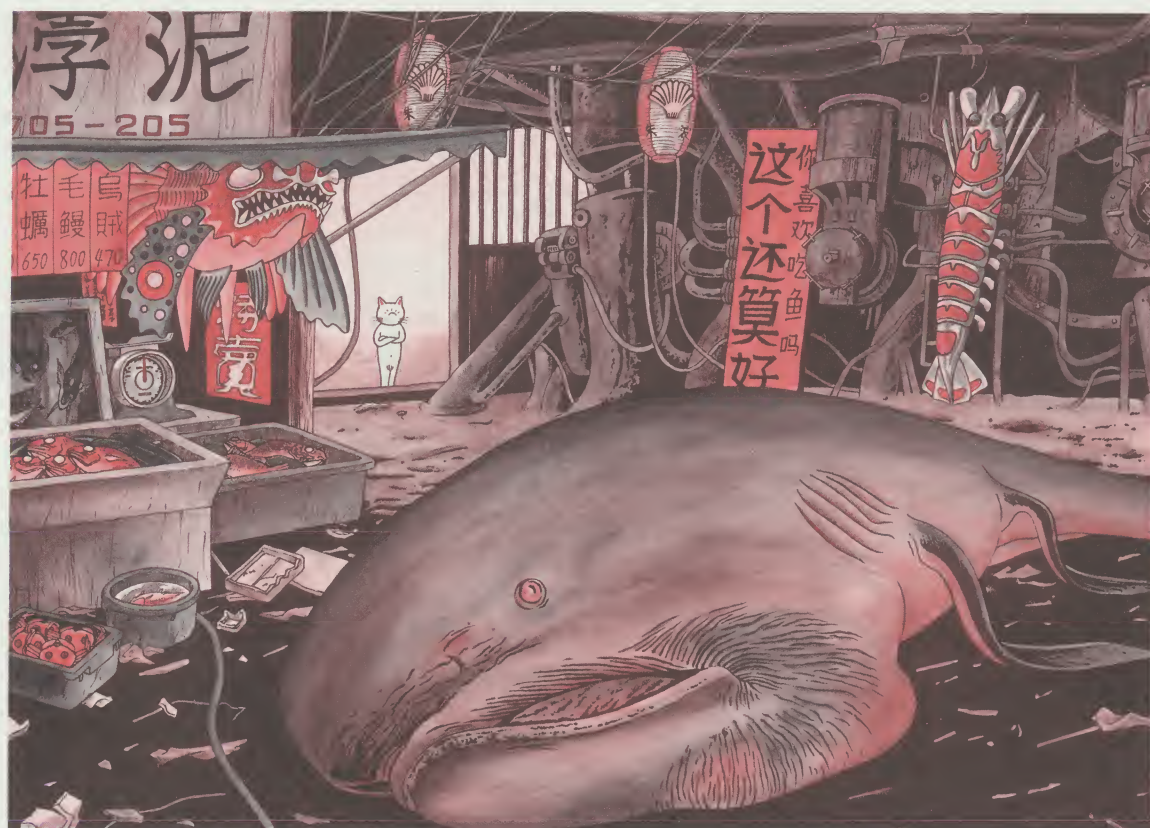
在庫僅少！申し込み方法は本文256Pを今すぐ！

雑誌　02511-7　定価690円　本体657円

T1102511070691

●単行本刊行記念企画●　**马马虎虎（宣伝編）**　逆柱いみり

马马虎虎（マーマーフーフー）〔中国語〕意味——いい加減な奴。例——お前は金を返さない马马虎虎だ。

●『ガロ』連載時より話題を呼んだ「马马虎虎」がいよいよ発売になりました。眩暈をおこすような、カラーイラスト８頁を加えたとても充実した単行本です。今回は宣伝編として、作家の皆様よりコメントをいただきました。

★刊行おめでとうございます。望月さんとは古いので改名前の望月さんと呼ばせていただく方がしっくりきます。彼の出身（静岡）とたまたま家内が同郷なもんで静岡へはたまに行きます。よいところです。まさに彼の漫画なんですね。僕の家では马马虎虎的な路地や風景をモチヅキワールドと呼んでいます。そこは彼にしか表現できない貴重な世界だからです。この本をガイドブックにモチヅキワールドへ。僕にとってとても贅沢な旅行です。素敵な絵をありがとう。大越孝太郎

★望月さんはすぐ自作が嫌になる人なので、この傑作を出したくないと言い出すのではないかと危惧していました。（すでに、表紙の作風全然違うし（笑））また遊びに来て下さいね。　古屋兎丸

★夏ですから直射日光で読みたいね。日本脳炎にやられ、いみり氏にやられ、布団の海で……目覚めません。ガロー速い散歩ですから。手ぶらで徒歩で瞬間移動！　いみりん、誕生日おめでとう。　みぎわパン

★このシリーズで望月さんは突き抜けてしまい、もはや達人である。スピッツのボーカルの人がエレカシのCDを正座して聴いてると昔言ってたけど、まさにそんな心境です脱帽！　花くまゆうさく

★どこか欠落した登場人物、病的な程執拗に描き込まれた背景、崩壊し流れ出すストーリー…。逆柱いみりの漫画は読者から通常の思考能力を奪い、一枚めくれた世界を見せてくれる。おそらく彼自身もよくは把握してないこのトランシーな世界を表現するのに、彼がとっている方法は全く正しい。　山野一

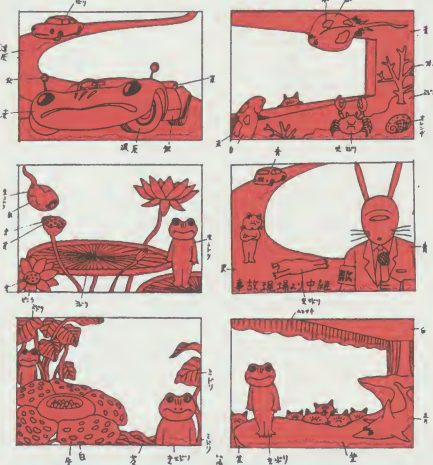
★過去の憧憬と未来の記憶、東亜の幻想と西欧の夢魔、荒野の雑踏と路地裏の虚空…、逆柱さんはそんな夢幻の現実をモノクロの天然色で、あるいは極彩色の白黒で見せてくれる。　高杉弾

生きてる事の不思議

逆柱いみり

●幻のプリクラ

何をカン違いしたのかプリクラの仕事がきました。自分の作風からは最も遠いジャンルのものなので、不安はありましたが、「来る仕事は全て拒まず」がモットーなので(年に数本小さい仕事がくればかなりいいほう故)頭ふりしぼって50パターン可愛いものを描きまくりましたが、結局OKが出たのは一本だけで、それも「なんでこれが?」という感じのショボいものだったので、「これは遠回しに「人選を間違いました」と言ってるようなものだな、と泣く泣く辞退しました。知り合いに宣伝しまくったので、汗かきましたねえ…

【でもこうして小さくしてみてボツになった理由がよくわかりました。*サービス過剰。】

●幻の不気味絵

ある人の代理で、死体と奇形の専門誌に不気味なイラストを急ぎで描いてくれという仕事がきました。これはカラー8頁という夢のようなもので、徹夜なんかしたりして、全力でとり組み、郵送しましたが、その後半年近くたっても音沙汰なしです。でも書店でその雑誌を見かけたのでのぞいてみたら、凄まじい内容だったので、自分のショボいイラストでは載ったところで恥かいただけだったな、ボツになってよかった、とホっとしました。しかし郵便代、紙代などで約2千円の赤字は痛かったし、ボツならボツで電話ぐらい入れてもいいんじゃなかろうかな—全く…

この他にも仕事をたのんでくるのはミニコミ関係、演劇関係、などビンボー人ばっかりで類は友を呼んでしまうというのか悲しくて鼻水がとまりません。

しかし実に漫画家生活始まって以来のビックな仕事が最近ありまして、原作付32ページのホラー漫画を描きました。大越孝太郎さん、古屋兎丸さんなど濃いメンツですごい本です、んでもって30万円ぐらい入っちゃうんで生活費に消えてしまう前にバリ島あたりに行ってこよう!とうかれてます。

●音楽活動

さてちょっと違う話題にいきますが、なんとなく「くらげちゃん」というバンドと知りあいまして。これは「夜行」なんかで妙な漫画描いてる新谷さんという人とその御婦人と戸田君というキイロい歌手とで、にゃらっとした音を出す浮いたバンドだったんですが、新谷夫妻がやめちゃったんで再結成という事でギターで入ってみました。3回のライブと一本のテープに参加しました。しかしどうもブキミカワイゲなステージングがついてけないノリだなーと、ストレスになっちゃったんで引退させてもらいました。まあそれなりに楽しんでる部分もありましたが、今度はもうちょっと落ち着いたものをやりたい気分で…あ、見てる分には面白くていいんじゃないかと思います。それからライブハウスに客で行くという事がほとんど無かったんで「船橋ヘルスパワー」ってのと「情念」ってのが気に入りましたね。それから「千葉レーダ」、これは必見だと思います。秋葉原グッドマンの「電染病」という企画などで見られます。

電池で狂って!!くらげちゃん

●最後にどーでもいい事を一つ

明け方ボーっとした頭でNHKの海の中やら外国の風景やらの映像を見ながら「走れ歌謡曲」(トラック野郎が聴く番組)に耳をかたむけつつコーヒーを飲むのが気持ちいい昨今です。ではおやすみなさい。

おわり

撮影:坂田峰夫